

2021 年度王座出場校決定戦 一般注意事項

(試合形式)

- ・男子・女子は各6校によりトーナメント形式で試合を行い、その後準決勝敗退校同士で、3位決定戦を行う。決勝敗退校と3位決定戦で勝利した学校と決勝敗退校とで第2位代表決定戦を行う。両校が対戦済みの場合はその結果に基づく。
- ・出場選手は関西学生テニス連盟登録選手かつ登録年数・在学年数が共に4年以内の者
- ・試合ポイント数は男子9(単6・複3)女子5(単3・複2)とする。
- ・全試合ベストオブ3タイブレークセットマッチで行う。
- ・試合は同一時間に開始する試合に関しては原則オーダー順位の低い試合から行う。また、複数コートに同時に試合が入る場合は、オーダー順位の高い試合からコートに割り振ること
- ・勝敗が決定した時点で試合を打ち切るものとする。

(試合上の注意事項)

- ・試合前上のルールは『J T A TENNIS RULE BOOK2021』に準ずるものとする
- ・試合前のプラクティスは5分以内とする。また、公式の練習時間以外での試合当日のボールを使ったアップは認めない。
- ・ボールチェンジは「9-11-11」とする。
- ・審判に対する意義申し立てはプレーヤー、またはベンチコーチに限り認められる。
- ・すべての試合開始時刻は時報の基準として行う。
- ・シングルス、ダブルス間の休憩は『J T A TENNIS RULE BOOK2021』に準ずる。
- ・審判はすべてSCUで行う。審判は関西学生テニス連盟から出す。
- ・ボーラーは設けない。

(服装)

- ・原則『J T A TENNIS RULE BOOK2021』に準ずるものとする。最終的な着用の可否は大会レフェリーが判断を行う。
 - ・オーダー交換時はゲームウェアまたはウォームアップスーツを着用しなければならない。
 - ・試合前のプラクティス及び試合時の服装はゲームウェアとする。(プラクティスの際はウォームアップスーツの着用は可)
- ※違反した場合は直ちに服装を正すこと

(オーダー交換)

① オーダー用紙に関する注意

- ・学連指定のオーダー用紙に従って、組・選手名を記入。ダブルスについてもフルネームで記入すること。
- ・オーダー用紙・封筒には必ず部印を押すこと。
- ・オーダー用紙の訂正箇所にはチームの代表者の印を押すこと。
- ・オーダー交換成立後の変更は一切認めない。

② オーダー交換時の注意

- ・チームの代表者及び学連のみでオーダー交換を行う。
- ・チームの代表者はサービスラインに整列する。
- ・規定の団体戦本数に対して、選手数が不足している場合は、必ずオーダー順位の上位から選手を割り振ること
- ・シングルのオーダー交換はダブルスの試合が全試合終了後、すぐに行うこと。

③ オーダー順位

- ・関西学生リーグ用ポイントランキングを参照すること。
- ・オーダー順位に関しては、シングルスはランキング上位から S1、S2…とオーダー順位の高いものを割り振ること。
- ・ランキングが同順位の場合、選手の入れ替えは自由とする。
- ・ダブルスのポイント保持者と非ポイント保持者がペアを組む場合、非ポイント保持者のランキングは 1000 位として計算する。

- ・オーダー交換時はゲームシャツまたはウォームアップスーツを着用しなければならない。
- ・試合前のプラクティス及び試合時はゲームウェアとする。

※違反した場合は直ちに服装を正す、あるいは正しい服装に交換すること

④ オーダー用紙に関する注意

- ・オーダー交換時にオーダー用紙がない場合は全試合 1 ゲームとトス権を失う。
※学連用を含め、オーダー用紙を二枚用意すること。
二枚ない場合は上記のペナルティを適用する。
- ・チームの代表者がサービスラインに整列していない場合は全試合没収とする。
※チームの代表者を主将以外の選手が務める場合、学連にオーダー交換時まで連絡すること。連絡がない場合は代表者なしとみなす。
- ・オーダー順位に誤りがあった場合はオーダー順位を訂正し、その際に移動した選手・組の試合を没収とする。

※オーダー順位に対する異議申し出は全試合終了時まで有効。

⑤ シングルのオーダー交換後について

- ・ 会場にいる人数を減らすため、当日のシングルの試合に出場しない選手は、シングルのオーダー交換後、一時間以内に会場から退出するようにしてください。

(ベンチコーチ)

① 注意事項

- ・ 部員（出場資格有する者、男女を問わない）、監督、部長等は自チームのベンチコーチとして、エンドチェンジ時（1ゲーム目終了時とタイブレークを除く）及びセットブレーク時に、自分がベンチコーチを担当する選手に対してアドバイスをすることができる。
- ・ 部員、監督、部長以外をベンチコーチに入れる場合は、事前登録が必要。
- ・ 選手のトイレットブレークについていく以外でベンチコーチがコートの外に出た場合は、再びコートに入ることはできない。
- ・ 試合の始まりからベンチコーチがいなかった場合のみエンドチェンジ、セットブレーク時に試合途中からベンチコーチを入れることができる。

② ベンチコーチに対するコードバイオレーション

- ・ 1回目…注意、2回目…警告、3回目…退場、4回目…全試合退場
※1対戦累計でカウントする

③ ベンチコーチに対するコードバイオレーションが課される場合

- ・ エンドチェンジ間（1ゲーム目終了時とタイブレーク時を除く）とセットブレーク時以外で選手にコーチングをする。
- ・ 試合中に学連、審判以外と話す、あるいは接触する。
- ・ インプレー中にベンチから立ち上がる
- ・ パラソルが設置されている試合で、エンドチェンジ間（1ゲーム目終了時とタイブレーク時を除く）とセットブレーク時以外にパラソルを開く。

(応援)

今大会は、コロナ感染対策の観点から応援を禁止とする。
アップ及び試合を行っていない選手は待機場所で待機すること。

【備考】 (1)本大会を開催するにあたり、各大学主将は「別紙:大会参加に関する誓約書」につい

て提出すること。

(2)本大会については、昨今の「コロナ禍」感染症対策により、本大会は無観客試合とするため、来場可能な方は「選手、引率者、サポーター、関西学生テニス連盟」に限定する。

選手:大会に出場する可能性がある選手。各大学、男子12名まで、女子7名までとする。

引率者:大会に出場する大学の教職員、また所属する大学において指導者として認められた者。あるいは各大学に所属するマネージャー。なお、引率者については、各大学、最大2名までとする。「大会参加に関する誓約書」にて、名前を登録すること。

サポーター:チームのサポートを行うもの。大会に出場する大学の学生やトレーナーなど。3名まで登録でき、当日に来場できるのは2名までとする。「健康管理記録」にて、名前を登録すること。

関西学生テニス連盟:本大会、運営する者。

(4)「選手」、「引率者」、「サポーター」については、大会当日の朝までご自身で健康観察を徹底し、かつ各大学主将は自校の「選手」、「引率者」、「サポーター」の健康状態を「健康観察記録」に記入し提出することを義務付ける。

同記録は、試合のたびに学連へ提出を義務とする。

なお、同記録を未提出の選手については本大会の出場を認めない。

(5)試合当日の朝、大会本部にて検温を行いますので、指定された時間に各校の「選手」、「引率者」全員で大会本部に整列すること。

(6)「選手」、「引率者」、及び「サポーター」は、大会開始1週間以内にPCR検査を受け、陰性であることを提示すること。(陰性証明書は不要)